

昭和基地でのJARE46計画

JARE46: 46次南極観測隊

- Ant-Plane 2 号機
- P オングル諸島上空の空中磁場探査・気象観測
 - P 昭和基地ースカルブスネス間の画像撮影・気象観測
 - ▶ 離陸：無線機
 - ▶ 巡航飛行：自律飛行
 - ▶ 着陸：パラシュート
 - P 飛行場：昭和基地の東沖の海氷上
 - P 橇による離陸
 - P パイロット：坂中伸也隊員(地球電磁気学専攻)

Mar. 4, 2005
極地研・船木 實

準備状況

P 2004年9月8-9日：
神流川河川敷でのプロポ操作訓練

P 9月13日：鳥海山での飛行訓練

P 10月29日：大利根飛行場でダミー機による離陸訓練

P 11月14日：晴海ふ頭出航

P 12月25日頃：機体昭和基地に搬送



機体・観測装置

機体	2 セット
自律装置	1 セット
通信機関係	1 セット
機	1 セット
磁力計システム	2 セット
気象観測装置	1 セット
ビデオカメラ	1 台
デジタルカメラ	1 台

Sony DCR-lp1k
Canon PowerShot S70

Autonomous continuous flight up to 100km
auto-navigation by GPS
span: 2m
engin: gasoline, 86cc, 2 cycle 2 cylinder

cruising speed: 150km/h, cruising range: 1 hour

46次隊越冬成立

2005年2月1日



発フライト

2005年4月上旬を予定

- P 海水が安定している
- P 気温が -10°C 以上
- P 風が弱い
- P オングル諸島の調査を優先、2フライト
- P 可能であれば、同日に昭和ースカルブス
ネスの飛行
- P 越冬中必要があれば随時飛行

海氷の状況

- P 海氷の凹凸は大きい
- P 雪上車による整地が必要
- P 隊員からのサポートが重要

1月



10月

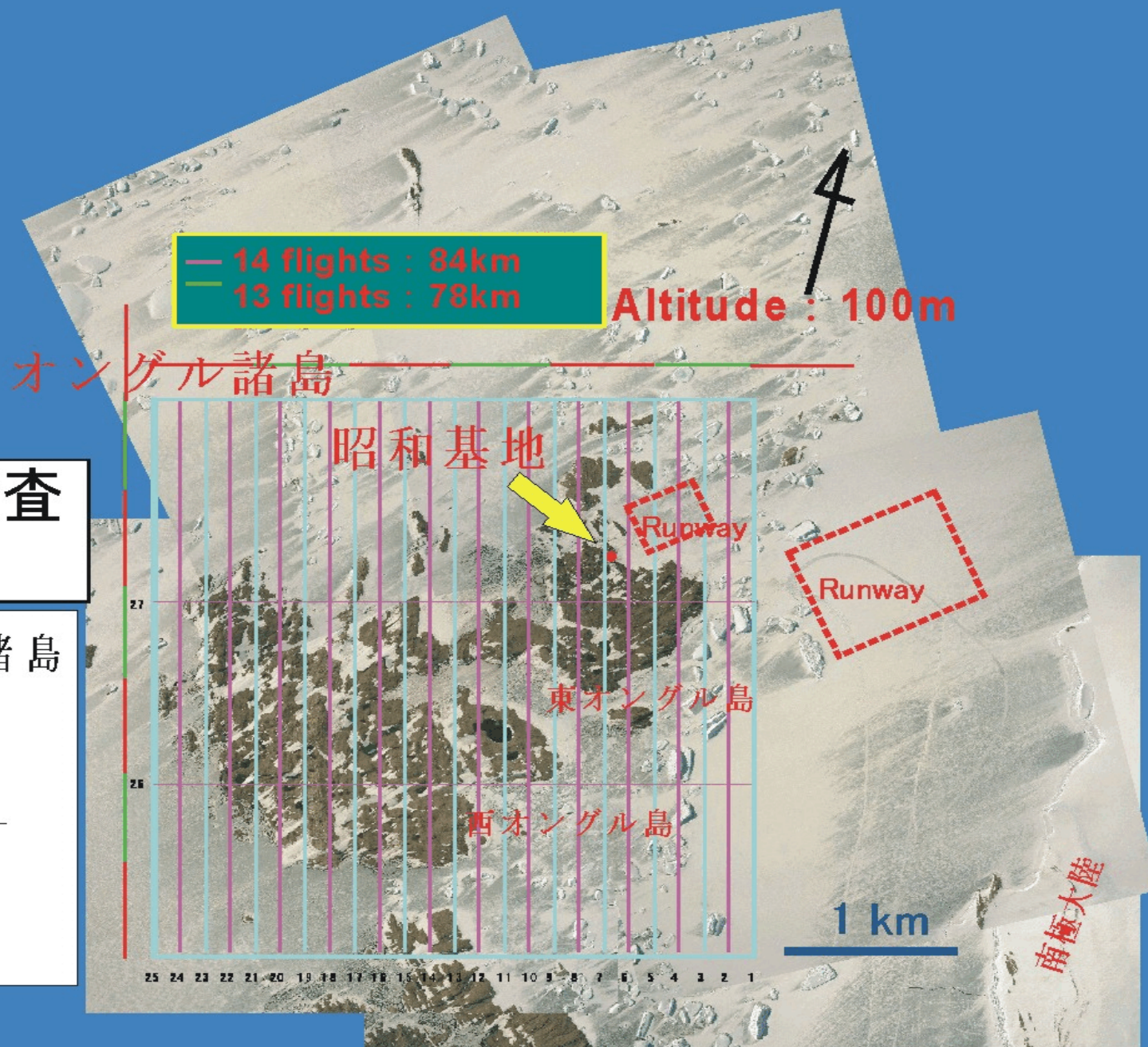
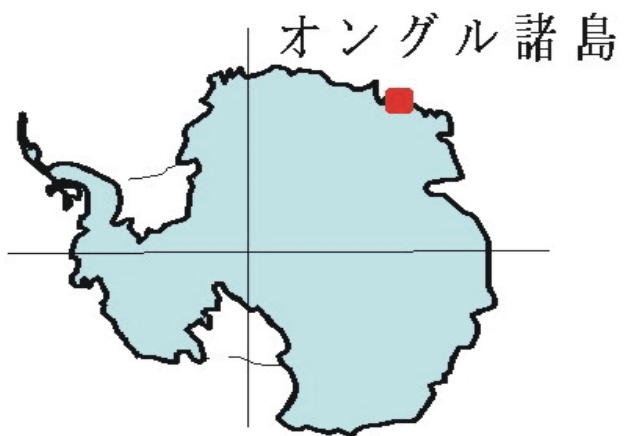


2005年3月2日の昭和基地付近



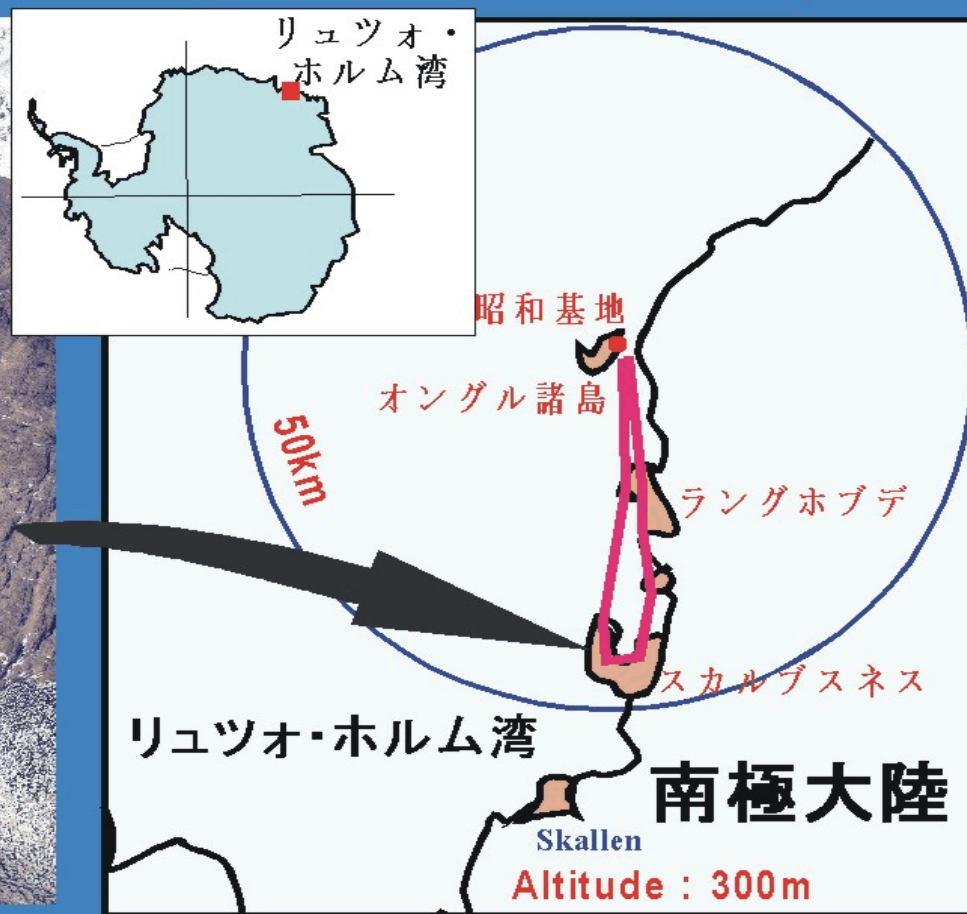
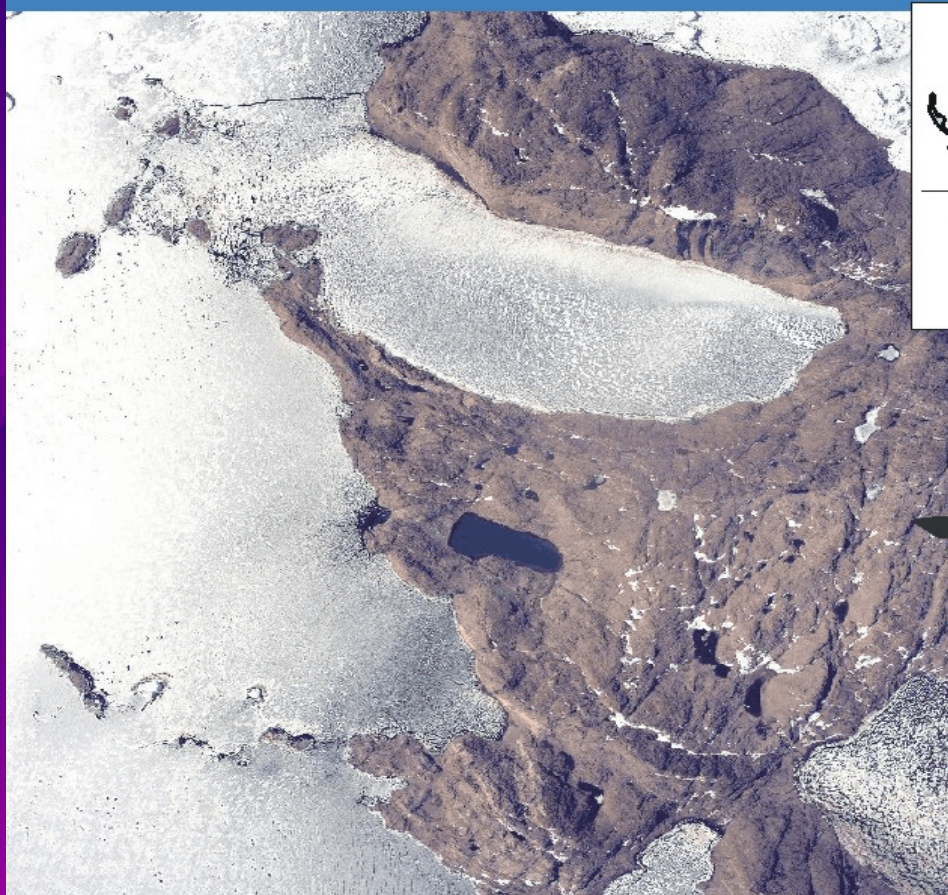
オングル諸島での調査

空中磁場探査
気象観測



昭和基地ースカルブスネスの調査

ビデオ画像撮影
気象観測



地球最古の地殻ナピア岩体の規模と構造を調べる

